

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区樋口町3番6号

団体名 武巳建設 株式会社

代表者 代表取締役 古野武美

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	たけみけんせつかぶしきがいしゃ	
団体名	武巳建設株式会社	
(ふりがな)	ふるのたけみ	
代表者氏名	古野武美	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 樋口町3番6号
	主たる事業所	
事業概要	法面保護工事を主体とする	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://takemi-cons.co.jp	

































連絡先

担当部署	総務部長
担当者	野地訓弘
電話番号	093-642-3323
メールアドレス	k.noji@takemi-cons.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					社用車には、順次ハイブリッドカーへの入替を検討。 節水・節電を日々心掛けている。 工事現場で使用する重機・発電機・空気圧縮機等については、省エネ・低騒音・排ガス規制等環境負荷の少ない最新型の機器をリースしている。	ゴール	
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
				7.2				7.2	経済 (1) ア
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					現場で発生する伐採木・竹等については、緑化基盤材に使用できるよう研究し、関係機関と協議している。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール9	環境 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
				9.4				9.4	環境 (2) ウ
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					綿密な工事施工計画をもとに、材料発注を計画的に行い、余剰資材を抱えないように努力している。 また、最新の測量機器を導入し、測量に於いての無駄な人員を無くしている。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
				10.2				12.2	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					法面防災工事については、常に耐用年数延長に関係する各種技術工法にアンテナを張り、必要な場合は工法協会に加入するようにしている。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	社会 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
				8.2				9.4	社会 (2) ア
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)					緑化工事については、環境に配慮した放置竹林の対策として工法特許取得し情報発信している。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	社会 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
				7.2				9.5	社会 (2) ウ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					定期的に社内協議を行い、就業規則・労働規則の確認調整を実施し、必要最低限のテレワーク体制を構築中である。【令和4年7月取組開始予定】	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
				3.4				8.8	社会 (1) イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					採用・人事評価・賞金体系は、能力・意欲・協調性を重視しており、業務内容は性別・年齢・学歴等にかかわらず、本人の希望・特性を考慮し配置している。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	経済 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
				5.5				8.5	経済 (2) ア
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					ハラスメント防止については、毎月の会議にて審議するようにし徹底している。社内研修および相談窓口の体制については準備中。【令和4年6月取組開始予定】	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
				5.1				5.1	社会 (1) イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					分煙については喫煙室を設置し、行っている。 会社入口に自動体温計・アルコール消毒器・アルコールチェッカーを設置し、日々の健康管理をしている。 定期的健康診断にはがん検診も推奨しており会社にて経費負担している。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
				3.4				8.8	社会 (3) ア
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格手当等は整備している。 興味のある研修等については、随時機会を提供している。 当社の新技術の開発に当たっては、大学・関連企業と常に協力を築いている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
				4.4				4.4	社会 (2) ア
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					反社会的勢力に対する対応および贈収賄・不正競争行為の防止については、全従業員及び関連会社に通知徹底している。 ガイドライン及び研修については、現在作成中。【令和4年8月取組開始予定】	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済 (2) ③
								ターゲット	具体的な取組
				16.1、16.3、16.5				16.5	社会 (2) ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGsについては、パブリックから意識付けを回り、宣言や情報開示については、近日中に行う。【令和4年6月取組開始予定】 気候変動対策の災害防除に関しては、当社の重点目標として積極的に取り組んでいる。	ゴール	指標
				11. b	12.6	13.1		ゴール13	社会 (4) ③
								ターゲット	具体的な取組
				11. b				13.1	社会 (4) ア

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 6日
 団体名 武巳建設㈱

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

「日々悪化している自然環境に耐える工法の開発・施工・提案し、社会またはSDGs等に貢献する企業を目指す」を基本理念に、がけ地などの防災事業を社の中心事業として、経済・社会・環境のそれぞれの分野において、2030年の目標年までに、出来ることからいち早く取り組んでいきたい。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	防災工事のための新技術の開発	指標 (KPI)	耐用年数延長に貢献する新技術	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	現在検討開発中→ 2030年完成	具体的な取組 環境 (2) ア
経済	○	防災事業を通して、発展する社会の実現	指標 (KPI)	経済の好循環、雇用の確保、賃金上昇	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ⑥
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	現在 (低経済) → 2030 (経済の充実)	具体的な取組 経済 (3) ウ
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ()年		具体的な取組

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 武巳建設㈱

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	地域の老朽化法面・がけ防災について、地元の要望に応じて状況調査・防災工事の助言等を市の担当部署とともに地域住民に説明等行っている。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。